

2011年度

科目名	表現論			
担当教員	竹本 封由之進			
配当	専攻1		コード	80032
開期	集中後期	講時	集中0限	単位数 2
授業テーマ	自己表現の楽しみを深める			
目的と概要	現代人の課題と考えられていることの一つに「自己表現」があります。この講義では、表現を単なる表出の段階にとどまらず、「自己表現」「自己追究」の段階まで高める場として、内在する自分自身を見つめなおし、分析・追究までも目指しています。 実際の授業は、油彩画の制作活動と鑑賞活動を中心に進めます。ものや自然との語らいの中で制作を進め、自分と対話しながら作る楽しさも味わってもらいたいと思います。技術的には最低限の基礎的・基本的な事柄を体得できるようにしますので、初心者でも十分可能です。制作活動を鑑賞活動に結びつけることを通して、自己表現をより豊かに深め、生涯学習へとつなげてもらいたいと期待しています。			
成績評価法	・出席状況・制作活動の様子・提出作品・提出レポート・自己評価などによって総合的に評価する。			
テキスト	必要に応じてテキスト・資料を紹介する。			
参考書	適宜紹介する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	※講義計画の2－9回が油彩画実習で、制作時間帯は、9時30分－17時30分くらいの予定です。 ※本科目を受講に当たっては、(いずれかの実習に)2回以上参加できることを条件とする。 ※制作実習のほか、絵画展鑑賞を2回以上行うことを条件とする。(展覧会は随時紹介) (鑑賞報告のレポートを提出のこと) ※また、第1回のオリエンテーション(4月上旬昼休み予定)に必ず参加すること。(掲示に注意して下さい) ※講義計画の例のように、おおよそ月1回のペースで、写生会を行います。現地で写生をします。 ※日程、場所については、雨天時等の都合により、変更の可能性あります。(掲示板に注意！) ※特に日程については、受講者全員と話し合い、できる限り都合のよい日とする。 ※油彩セット一式が必要であるが、所有していない学生には安価で購入できる店を紹介する。(3000－7000円程度) ※作品は各自のものとなりますので、キャンバス代金を別途徴収します。(1枚600－700円程度) ※履修が決まった場合は、takemof@osaka-ohtani.ac.jpまで、連絡を下さい。(詳しい連絡をします。)			
講義計画				
1回 油彩画の楽しみ	4月上旬昼休み	オリエンテーション	(概要説明・日程調整) 掲示で連絡	
2回 油彩用具の扱い	4月中旬油彩の基本実習	大学別館 2階美術室		
3回 風景画入門①	4月下旬新緑を表す	奈良公園・東大寺		
4回 風景画入門②	5月上旬海、船を表す	堺港ヨットハーバー		
5回 静物画入門①	6月上旬花を表す	大学別館 2階美術室		
6回 写生合宿	9月上旬様々な風景を表す	切浜海岸		
7回 静物画入門②	10月上旬果物を表す	大学別館 2階美術室		
8回 風景画入門③	11月上旬紅葉を表す	御堂筋・中ノ島		
9回 人物画入門	12月上旬人がらを表す	大学別館 2階美術室		
10回 学習のまとめ	1月上旬昼休み	鑑賞、評価	大学別館 2階美術室	
11回 発表 展覧会	日程・会場は後日に指定			
制作実習の時間帯は、いずれも9時30分－17時30分くらいの予定です。				
*受講生のニーズに合わせて展覧会鑑賞を入れたり、成長度合に合わせて内容を変更したりする場合があります。				